

2004年8月25日

各位

日本ゼオン、中国・広州市のCMB新工場完成

日本ゼオン(社長 古河直純)は、自動車ゴム部品の原料となるCMB(カーボンマスターバッチ)の中国における需要増に対応するため、ゼオンポリミクス株式会社(社長 堀江敏夫 日本ゼオン 100%出資)、東京材料株式会社(社長 深谷弘道 日本ゼオン 54%出資)及び豊田通商株式会社(社長 古川晶章)との合弁により、昨年7月に「瑞翁化工(広州)有限公司」を設立し、12月より新工場建設に着手していたが、このほど完成し、営業運転を開始した。

当社は、合成ゴム事業の一環として海外CMB事業を積極的に展開しており、本工場はタイ国・ゼオンアドバンスドポリミクス社、中国・瑞翁化工(上海)有限公司に続く第三の海外生産拠点であり、また中国・華南地区においては唯一の日系CMBメーカーとなる。

中国での自動車生産が急拡大する中、日系及び欧米系自動車部品メーカーが中国への生産シフトを加速させており、急速にCMB需要が拡大している。さらに、ニーズも多様化、高品質化しており、当社はこれらに逸早く対応できる供給体制を整備することで、一層のCMB事業拡大を目指す。さらに、華東地区におけるCMB生産・販売拠点である瑞翁化工(上海)有限公司、瑞翁貿易(上海)有限公司との連携による相乗効果を発揮させることで、中国における合成ゴム事業の更なる拡大、発展を図っていくとともに、当社が世界No1シェアをもつ耐油性特殊ゴム(ニトリルゴム、アクリルゴム、エピクロルヒドリンゴム)を原料としたCMBの中国での拡販により、ナンバーワンの地位を一層強固なものにすべく注力していく。

「新会社の概要」

- (1)会社名; 瑞翁化工(広州)有限公司
英文名; ZEON POLYMIX (GUANGZHOU) CO.,LTD
- (2)設立日; 2003年7月16日
- (3)所在地; 広州経済技術開発区永和経済区井泉一路
- (4)資本金; 3,000,000USD
- (5)出資比率; 日本ゼオン 30% ゼオンポリミクス 30%
豊田通商 30% 東京材料 10%
- (6)生産能力; 5,000トン/年
- (7)董事長; 南 忠幸 (日本ゼオン(株) 取締役ゴム事業部長)
- (8)投資金額; 約4億円

お問い合わせ先

日本ゼオン株式会社

広報室 電話 03-3216-2747

以上

